

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minsyu.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

第4回 日本国憲法講座

学べば学ぶほど

「」の憲法を守りたい

8月21日に第4回目の憲法講座を岩根 良さんに講師をお願いして、立法・行政・司法の三権分立と地方分権をテーマに開催しました。岩根さんは、講座の中で「具体的な権利に関わるところではないので、あまり興味を引くところではなくても、運動・活動に深く関わるころなのでよく知っておいてほしい」と強調されていました。

参加された役員さんから感想をお聞きました。

千里丘支部 工藤 芳昭 会長

今回で4回目となる学習会ですが、参加するたびに日本国憲法の素晴らしさを実感しています。戦争法案が強引に審議される中で「廃案しかない」「この憲法を守りたい」という気持ちが高まっています。事前の憲法輪読会にも参加していますが、憲法を読むだけでなく「小さな政府」や「道州制」の出てきた背景やそのねらいなども解説してもらい、学習が深まっています。

片山支部 竹田 洋一 さん

本来、立法権、行政権、司法権の三権は憲法でそれぞれ独立しているべきですが、正しく運用されてほしい。司法権では国民の権利として最高裁判事の罷免は選挙の投票で決められるが、一人一人の判事が何をしたのか、どうすれば罷免できるのか知らなければ権利にならない。一票の格差の問題でも、最高裁は明確に違憲状態と明確にと判断しているなら、選挙のやり直しまで求めるべきです。地方分権では地方自治の本来の姿も学ぶことができ、とてもよかったです。言論の自由は本来、政治のやりかた、政府に文句を言うための権利で、きちっとおかしいと思うことは言うていきたい。

中央支部 村上 一郎さん

議会制民主主義の日本で本当に国民の民意が反映できる選挙制度でなければいけないこと。いまの小選挙区制の下で多くの死票が生まれ、民意の正確な反映がされていない状況であることを改めて認識できました。少数の支持で多くの議席が獲得することで、なんでもやりたい放題の今の安倍政権のような政治でなく、国民の民意が本当に反映される選挙制度に変えていかなければダメやと思います。

戦争法案と消費税増税は表裏一体 戦費調達のための消費税増税反対!

消費税廃止吹田連絡会は8月24日(月)夕方5時からJR吹田駅北口で署名宣伝行動を行いました。この日は、新婦人吹田支部、消費税をなくす千一・片山・山手の会、吹田民商から11名が行動し、32人の署名が集まりました。



50代の女性の方は「社会保障のためなんて、ウソばかりですね。」と怒っていました。もう一人の女性は「こうやって政治に声を届ける活動はありがたいです。政治参加を選挙だけにするわけにはいきません。」と感謝の言葉をもらいました。

今、国会では戦争法案の審議が強引にすすめられています。安倍首相は2014年から2019年にアメリカ製の戦闘機や戦艦の購入を約束し、その費用は約25兆円です。これは、国家予算(1年分)の3割近い額になります。「財政が危機状況だ」「社会保障のため」と言いながら、消費税増税を国民に押し付け、実際は軍事費に税金をつぎ込む仕組みになっています。消費税増税と戦争法案は表裏一体です。戦争法案を廃止すること、消費税増税10%を中止することは平和な社会を築く道です。引き続き、声を上げていきましょう。

伝言板

自主計算教室(時間厳守・要事前予約)

日時 9月3日(木) 朝10時

場所 民商会館3階

*9月の自主計算教室は3日と17日です。

無料法律相談(要事前予約)

日時 9月17日(木) 昼1時

*北大阪総合法律事務所 弁護士が対応します。

お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民とともい!